（参考様式１）

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関へ理念を掲示し、職員が常に理念を念頭に置いたケアができるように意識付けしている。また内部研修等でも理念を再確認している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域へのドライブ、馴染みの床屋や地域の図書館へ出向き地域交流している。また地域の中学生が事業所へボランティアに訪れ交流している。	地域に出向いた活動が実施できている。入居者の笑顔が多いと感じる。比内中生が除雪ボランティアで訪問したりと、徐々に交流の機会を設ける事ができている。町内会へ参加できれば理想である。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議を定期開催し、事業所の現状を報告している。会議で出された意見や助言を、事業所の運営へ反映させている。	運営推進会議が定期開催され、会議の場で適切な内容が報告されている。また会議で出された意見（面会場所について）が、運営に反映されている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている (B.)ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	加算取得や運営に関する問題点等について、日頃から相談できており連携を図っている。生活保護の担当者とも定期的に連絡を取り合っている。	運営に関する事や加算等で、問題点は長寿課の担当者に相談でき連携を図っている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に委員会を開催し事業所の現状を確認している他、リスク分析を行い身体拘束０に取り組んでいる。また内部研修を通じて職員の理解を深めている。		(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に研修会が開催され、ケアに取り組むことができている。個人の行動パターンを理解し対応している。現状を認識して、または共有して支援に反映させているように思う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に委員会を開催し事業所の現状を確認している。また内部研修も開催し、「不適切ケア」に着眼した内容で職員の意識を高めている。		(A.)充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に研修会が開催され、適切に対応されている。何事にも徹底して職員の研修を行っていると思う。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている **C. あまりできていない** D. ほとんどできていない	現在対象者がいないため活用できていない。勉強会を開催し、職員の知識や理解を深めていきたい。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時にはご家族へ分かりやすい説明を心掛けている。また料金改定時も十分に説明するように心掛けている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族へのお手紙や電話連絡時、または面会の場を利用し家族からの相談事に応じている。またその要望等はミーティングを通して職員間で共有している。		**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営協議会を定期開催し、委員より意見を求める事ができている。要望に対し、情報共有し反映されている。相談しやすく、家族の方も安心できていると思う。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者と職員が毎日ミーティングを実施し、現場からの声を支援内容や運営に反映させている。また委員会や内部研修の際も、職員の意見を聴く体制を作っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内でワークライフバランスに配慮した環境づくりがされている。また職員の健康維持の取り組みを推進しており、働きやすい職場環境づくりが整備されている。		A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の理念や方針に沿って事業所の取り組みができている。効率よく整備され常に改善しながら、前に進んでいるように思う。職員への配慮がされていて、働きやすい環境が整備されている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の人材育成部会でレベルアップ研修を実施し、職員の立場や経験に応じた研修へ参加できる。新人職員へはOJT育成を取り入れ、丁寧・安心な育成に取り組んでいる。		A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修機会確保など、職員を育てる取り組みがなされている。何かあれば分かりやすく、ミーティングやチームの話し合いがされ、また研修を行う等で職員の育成に力を入れているように思う。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内の他職種と会議や訓練を通じて、互いに情報共有しサービス向上に努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いや不安・喜びについて知るように努め、共に支え合える関係作りに取り組んでいる。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や知人が定期的に面会に来られ交流を継続している。また馴染みの床屋や図書館へ出掛け、生活習慣を尊重している。	対面式面会の実施により、今後も継続して交流できる場があれば良い。馴染みの場所や、要望のある方は選挙に行ったりと、これまでの生活を重視し取り組むように心掛けている。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の思いや意向について、日々の関りから導き出したり、ご家族からも情報収集している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントを実施し、本人や家族の思い・願いを重視した介護計画を作成している。また介護計画は職員も必ず確認し、介護計画に沿ったケアを提供するように努めている。	状態変化時は、家族に相談し計画変更している。本人の思いや願いを重視して、色々な考え方を話し合い計画的にケアを提供している。	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所全体で、本人がより良く暮らすための課題とケアの在り方について、検討されていると考える。本人、家族の意向を把握したうえで計画が立てられている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族と話し合い介護計画を作成している。また定期的にモニタリングカンファレンス開催し、日々変化する本人の思いを確認し合い、その時々に合った介護計画を作成している。		A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別記録により、スタッフ間の情報共有がしっかりできている。職員の情報共有が密に行われており、介護計画にも反映されていると考える。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通院介助や通院の送迎支援は、家族状況により必要時は事業所で実施する等、柔軟な支援を行っている。	家族と密に連携していきたい。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている (B.) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	包括支援センターとは常に情報交換しており、連携を図っている。また地域の病院や薬局、床屋等の社会資源の活用もしている。	受診時など、臨機応変に対応できている。連携を図る事で、利用者は安心できていると思われる。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A.) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的には在宅時からのかかりつけ医や薬局へ、GH 入居後も通院し関係維持できている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	**(A.)** 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が入院した際は、入院先へ随時連絡を入れ入院者の状況確認している。スムーズな退院へ向け情報交換行っている。		**(A.)** 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療機関との連絡調整が密に行われ、利用者の不利益とならないよう取り組まれている。入退院時のみでなく、定期通院時から情報交換や相談を通して、病院関係者との連携に努めていると考えられる。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	**(A.)** 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の時点で、重度化した場合の対応についてはご家族へ説明している。法人で特養 2 ヵ所運営している事もあり、連携を図る事ができている。		**(A.)** 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所、医療機関、家族間の情報共有・連携が図られている。利用者、家族への説明に加え、法人内に特養二ヵ所があり連携している事で、安心してサービスを受けられていると考えられる。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	**(A.)** 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故防止委員会を中心に、事故発生時の対応について AED 操作研修等を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内で合同避難訓練を行い協力体制の確認をし、入居者・職員の防災意識を高めている。また BCP の研修や訓練も実施し有事に備えている。	訓練は地域住民へも声掛けできている。	A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訓練や研修を通して、適切に対応されている。地域内の協力体制もできていると思われる。訓練を通して、それぞれの役割も把握できていると思う。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	**(A.)** 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修として、プライバシー保護の研修を行い職員の理解を深めている。また言葉遣いにも注意するように心掛けている。		**(A.)** 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者個々の状態に応じたサービス提供ができている。運営推進会議の際に見える対応から、適切に対応できていると思われる。職員間で共有できており、プライバシーが守られていると思う。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の生活リズムやペースを崩すことなく、本人主体の生活ができる様に個々に合わせた対応をしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節を感じられるような献立メニューを考案し、楽しみのある食事の時間を提供している。食器の片づけは入居者の役割となっている。		A. 充分にできている **(B.)** ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節毎の行事食の提供など、食事が楽しみの一つになっていると感じる。残存機能の活用ができている。季節に応じた食材を使用し入居者の楽しみになっている。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事摂取記録表へ、毎回の食事・水分量を記録し管理している。また体重の増減も把握しながら、本人と相談したうえで食事量の調整もしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアは自立～一部介助まで、入居者の能力に応じながら適切に実施できるように取り組んでいる。		**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりに合わせた対応ができていると思われる。残存機能の活用ができている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限りトイレでの排泄ができるように、本人の能力や意向を確認しながら対応に当たっている。排泄記録表も活用し個々の管理に努めている。		A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の能力や意向、その時々の体調等に合わせ適切に対応できていると思われる。残存機能の活用ができている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の意向や希望を確認しながら、快適な入浴時間が実施できるように努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の生活習慣や活動状況を把握し、眠りスキャンも活用しながら安眠できる環境を整えている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬事情報を個別に管理し、不明な際は常に確認しながら、誤薬事故に努めている。また必要時はかかりつけ薬局へ相談している。		A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	適切に対応できていると思われる。残存機能の活用ができている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの趣味や楽しみ、または日々の役割について理解し、張りを持った生活ができるように支援している。	個々が自分のやりたい事や、できる事・役割を持って生活できるように支援している。例えば編み物やパズル、家事作業など選択してもらっている。また嗜好品も、それぞれに確認している。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている **C. あまりできていない** D. ほとんどできていない	事業所として、地域に出向いたドライブや地域のイベント毎へは参加できている。希望のある方には図書館へ出掛けたりしているが限定的であるため、個々の意向や希望を確認してく必要がある。	感染症の問題を考慮するとなかなか思うように外出する事は難しいが、感染状況を確認しながら入居者の意向を確認し、家族から協力を得ながら対応していきたい。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に小遣いの預かりについては本人･家族へ説明している。個人的にお金を所持したい方は、お財布を持たれている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話の意向がある際は電話を使用したり、家族が用意してくれた便箋や切手を使用して手紙のやり取りをされている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	リビングの大窓からは四季折々の季節を眺める事ができる。また居室からは畑や花壇を眺める事ができたり、共有空間は個々にくつろげるスペースを作り、居心地の良い環境作りに努めている。		A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節を感じられるような外出や作業、飾りつけなど工夫しており、居心地の良い環境になっていると感じる。季節に応じたイベントを行い、食事にも気を付け入居者を楽しませている職員の努力が感じられる。
Ⅳ. 本人の暮らしの状況把握･確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の思いや願いを汲み取り、意向に沿った生活ができるように支援している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア･支援を受けることができている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりが主役となれるように、個人を尊重したケア･支援に励んでいる。			
42	本人主体の暮らし	本人は、自分の健康面･医療面･安全面･環境面について、日々の状況をもとに、ケア･支援を受けることができている	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の健康観察、異常時は早期に受診対応している。安全面に配慮した生活環境を整備している。		A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常時体調管理しており、異常時は早期に対応されている。医療面においても、日々安心感があると思われる。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの生活歴を把握しながら、一人ひとりが自分のペースで暮らすことができるように関りを持っている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの食器等を使用したり、長年愛用している腕時計や携帯電話を所持している。また自室には愛用の椅子や家族の写真等、自宅から持ち込んだものを整備している。		**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの意思や思い出等を大切にし、対応できていると感じる。自分の大切なものと一緒だと安心できると思う。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意向に沿って、床屋や図書館へ外出している。また法人の合同行事へ参加し楽しまれている。	事業所内では月１回は季節行事を行っている他、ブロック内の合同行事へ参加している。地域のイベントに関しては、縮小や中止になっているイベントも多く催事等への参加は難しい状況にある。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること･できないこと、わかること･わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	**A. 充分にできている** B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の能力の応じ、できる事･できない事の理解を得ている。役割や楽しみごとを行う事ができている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う利用者同士で日々の会話を楽しんだり、職員とコミュニケーションを図りながら生活を送ることができている。		A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の際の利用者の会話などから、普段から会話等を楽しみとしている事が伺える。人生少しでも好きな事が出来て、心地いいと思う。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通院や地域のイベントへ参加し、地域の方々と交流する機会がある。また家族や知人が定期的に面会に来られ、交流されている。	通院時に知人や親戚等々お会いする事があり、声をかけられると大変嬉しそうに交流される場面がある。ご家族が、定期的に面会に来られ交流を継続されている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や知人との交流をする機会を設けながら、GHでは他入居者や職員の見守りのもと安心した生活を送ることができている。	家に帰りたいと思う気持ちに寄り添いながら、此処での生活に親しんでもらえるように日々関りを持っている。	A. 充分にできている **B. ほぼできている** C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の笑顔も多く、見守りの中で安心した生活を送れていると実感している。一人暮らしだったので、誰かが常にいる事に本人も意識していなくても安心を感じていると思う。